

JAN.

18

YMCA  みつかる。  
つながる。  
よくなっていく。



## 2025年度 YMCAせとうち野外活動友の会 幼児セクション1月例会のご報告

参加者：32名、ボランティアリーダー：12名、スタッフ：2名

場 所：倉敷市自然の家（倉敷市児島由加）

プログラム：おもちつきをしよう！



みなさま、あけましておめでとうございます！

2026年最初の活動となったこの日は、朝からとってもいいお天気に恵まれ、集まってくるこどもたちもみんな元気いっぱい！そして、1月のプログラムはみんなが楽しみにしていたおもちつきです！「早くおもち食べたい〜！」と、集合したときからワクワクがとまりません。

バスの中では、お正月どんなことして過ごした？と、冬休みの出来事を楽しくお話したり、みんなでゲームをしたりしながら過ごしていると、あっという間に倉敷市自然の家に到着しました。

到着して、お話を聞いたらいいよおもちつきです。準備体操をして手をきれいに洗って待っていると、もち米が運ばれて来ました！蒸したもち米を少しずつ手の上に置いてもらって、ご飯の状態で食べてみます。「これがおもちになるのか！」とわかったところで、まずはリーダーたちがもち米をこねてくれます。みんなは、「リーダーがんばれ！」「よいしょ、よいしょ！」と掛け声をかけながら大きな声援を送ってくれます。





ある程度おもちの形になったら、いよいよこどもたちの番です！重い杵を持ち上げるのはちょっと大変でしたが、こどもたちは一生懸命ぺったんぺったん！おいしいおもちのために、力いっぱい頑張りました。全員がつき終わった頃には、もち米がつやつやのおもちに大変身！こどもたちも「うわあ～！！おもちできてる！」と大興奮です。できたおもち、リーダーが一口大に切ってくれて、きなこ味か砂糖醤油味を選んで食べました。

一口食べると、おもちがビヨーンと伸びて、口々に「おいしい！」「もっと食べたい！」「次はきなこ醤油混ぜてみる！」と大好評です。何度もおかわりに行き、おいしいおもちをしっかりと堪能しました。

2回目は、おかわり分と、みんなの家族にお土産として持って帰るために頑張ってつきました。最後までたくさんおもちを食べ、力を合わせてお餅つきを楽しみました。

おもちつきのあとは、ご飯を食べてグループの時間です。すべり場に遊びに行ったり、森の中を探検したり、お気に入りの木の枝を探したりと、グループで思い思いのことをして楽しみました。お腹も心も大満足の1日でした。

#### 【担当ディレクターより】

みなさま、あけましておめでとうございます。今年最初の活動も、こどもたちの元気な笑顔に会えてとても嬉しいです。今回の活動は、こどもたちにとってもリーダーたちにとっても、おいしく、楽しい温かいものになりました。今年度の活動も残り3回となり、こどもたちとリーダーたちの関係性も、深くなってきています。お友だちの名前を覚え、親しみを呼んで呼び合ったり、一緒に遊ぶことを喜んでいるこどもたちの姿がたくさん見られます。YMCAに来ることが楽しい、また友達に会いたい！と思える場所作りを目指して、今年も最善を尽くしていきます。今年も、たくさんのこどもたちの笑顔に出会えますように。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

担当ディレクター：市川愛（ジャミリーダー）